# 



平成30年8月号

## 例 会 報 告

#### **生駒金剛和泉山脈: 金剛山(中尾ノ背)**上級C

6月3日(日)晴れ 担当:松川元信 参加者 6名

近鉄富田林駅に集合し、金剛バスの水越峠行きに乗り葛城登山口で下車する。水越峠方向 に進み石筆橋の休息所でコース説明を行い、下山口を水越峠から石筆橋に変更の案内をす る。体操後に、石ブテ谷右岸の林道を登り大堰堤を越えて石ブテ東谷に着いた。渓谷に沿い ながら進むと左俣の石ブテ東谷と右俣の丸滝谷の分岐点に出合う。分岐の真ん中に中尾ノ背 の突端の崖が張りだしている。崖を攀じ登り急登の連続する尾根を登る。谷と谷に挟まれたや



世尾根が「中尾ノ背」であり、東側の谷を挟んで太尾の尾根、西には石ブテ尾根が走る。急登が終わると石ブテ尾根の登山道と出合い、しばらく進むと六道ノ辻に出る。そこで偶然にも、山スクールで同級の炉端山友会の二人と出会い挨拶を交わす。大日岳を越え山頂広場に着いた。

昼食、記念撮影後に大日岳から六道 ノ辻に戻る。この分岐を太尾塞跡に進 み太尾道を下ると最後の分岐に出合う。

右が水越峠、左が石ブテ谷方向で私たちは石ブテ谷に下る。出発時の林道に出て石筆橋の休息所でバス待ちの時間調整を行い葛城登山口バス停で解散した。

#### コースタイム

近鉄富田林駅(8:20) = 葛城登山口(8:47) ~ 石筆橋休息所(9:13) ~ 石ブテ谷大堰堤(9:32) ~ 石ブテ東谷入口(9:35) ~ 石ブテ東谷と丸滝谷分岐点・登山口(9:58) ~ 中尾ノ背~ 六道ノ辻(11:28) ~ 大日岳(11:40) ~ 山頂広場(11:50-12:25) ~ 六道ノ辻(12:46) ~ 太尾塞 跡(13:00) ~ 石ブテ谷と水越峠分岐(13:38) ~ 石筆橋休息所(14:25) ~ 葛城登山口(14:50)

#### **丹波高原東部 箕面** 初級B

6月3日(日)晴れ 担当:植松康子 参加者 29名

予定をしていた落合谷コースは、橋に倒木があり通行不能につきホームページ掲示板には「落合谷途中から引き返しコースを変え桜広場に戻る」と記載しておりましたが、箕面のコースに詳しい吉田慎平さんが参加されていたので相談し、運営委員の承認を得て、例会予告のグレード(初級B)を上げない事とし、吉田さんに先導をお願いしました。

箕面駅 9 時 30 分集合。駅前は混雑するので西江寺に移動。参加者名、人数確認をして体験参加者の紹介、準備体操を済ませて 3 グループに班分け。中川輝夫さん、安威喜雅さんに班のリーダーをお願いして龍安寺広場へと向かった。広場は市の催し事でふさがっていた。広場の前の道路で吉田さんより、今日の変更コースの概略を説明していただき出発。

瀧道を少し行き楓橋を渡り箕面川左岸道を通り姫岩に出た。倒木や補修工事現場を左手

に見ながら箕面大滝に向かった。先日来の雨で水量の増えている滝の前、滝見橋にて集合写真を撮った。休憩後、ドライブウェイまで上がり杉の茶屋の前の道路を渡り雲隣展望台口へ向かう途中で1匹のサルを見かけた。なだらかな登りで歩き良い道を進み雲林展望台に着いた。休憩後、こもれび展望所に向かう途中、道には3匹のサルが道案内をするかのように一定の距離を置きこちらを



振り返りながら先を歩いて行く。林道に一度出て、こもれび展望所に向かった。ここで昼食。

昼食後学習例会"救助"の訓練後、出発した。こもれび展望所から尾根筋を南に進み、地獄谷の谷筋を下る。休憩所の東屋を右手に見て少し先を左に折れ才ヶ原口にでた。再び才ヶ原林道を道なりに下り箕面山荘・風の杜に出た。風の杜の駐車場を横切り裏手から下って聖天展望台の横を通り西江寺の裏道から瀧道に出て箕面駅へ到着。解散。

今日は急にコース変更になりご迷惑をおかけしました。ご協力ありがとうございました。 又いつか、落合谷コースを歩きたく思っています。

#### コースタイム

阪急箕面駅(9:30)~西江寺(9:35-9:47)~龍安寺(10:00-10:05)~楓橋~姫岩(10:20-10:25)~箕面大滝(10:40-10:58)~雲隣展望台(11:20-11:30)~こもれび展望所・昼食(12:00-12:30)~地獄谷・谷筋コース(12:35)~才ヶ原口(12:52)~箕面山荘(13:10-13:20)~阪急箕面駅・解散(14:00)

#### 丹波高原東部(北摂): 検見山(475m)~大峰水平林道 初級 C

6月6日(水) 小雨 担当:石田幸弘 参加者 2名

・6日は小雨の予報が出ていたが、とうとう近畿地方も梅雨入りになった。

気温は 19℃、Yさんとの2人山行。十万辻バス停から傘をさして、大宝塚ゴルフクラブゴルフ場へ向けて車道を歩く。正門脇からUターンして立会新田の道へ、大峰山への分岐を見送り峠から検見山へ。関電の巡視路は良く整備されている。四等三角点に寄り、今日の最高峰検見山に登り引返す。峠の横に大峰山の北山腹を走る水平林道の入口ゲートがあり、ゲート

脇から林道に入る。林道は高度 360mぐらいの道で林道終点からは細い道で大峰山の西登 山道に繋がっている、林道はあちこちで崩落して車は走れないが、人は十分歩ける。林道途 中から大峰山の送電鉄塔に行く分岐や北側の立会新田の里に下りる分岐もある。



- ・道脇にササユリが咲いていた。最 近はササユリも珍しくなってきた。林 道の終点近くには壊れたトイレがあ った。林道での作業の人が使ってい たのだろうが、下は山に落下方式。 便器も壊れていた。
- ・三角点峯(340.0m)で遅い昼食、雨は小降りになった。このあたりは大峰山の北西になり、倒木をかわしながら南に水平の小道を進む。大峰山への登山道との合流点には3級基準点

があり、コンクリートブロックが露出して崩壊寸前の様相を呈している。西を見ると第二名神の 宝塚北SAが山の中に見えた。

- ・西に下り、東屋から登山口、廃線跡に出た。武庫川は昨日からの雨で水量は豊富、濁流となって流れていた。トンネルを2つ抜けて、もうすぐ車道に出るところで 2 人連れの若い女性に会った。今日初めて会う人だ。これから廃線跡を歩くと元気に手をふってくれた。
- •今日は小雨の山行、傘をさして涼しい風を受けながらの緑の中をのんびりと歩いたが、早い 下山が出来た。ありがとう。

#### コースタイム

阪急宝塚駅北バス停(10:00)=十万辻(10:20-10:25)〜検見山登山口(10:45)〜 P 検見山424.2m(10:58)〜検見山(11:15-11:20)〜水平林道入口(11:45)〜 P 峯 340.0m(12:55-13:10)〜大峰道、3級基準点(13:40)〜東屋(13:53-13:58)〜大峰登山口・廃線跡(14:52)〜JR武田尾駅(14:40-14:45)解散

#### **紀伊山脈:世界遺産 高野山①・高野七口女人堂跡めぐり** 初級 C

6月10日(日) 曇り担当:岸本眞理 参加者 10名

入梅4日目に台風4号のオマケつき雨模様。気象庁の天気予報が刻々と変化する状況だったが、何度も訪れている高野山のお守りに気持ちを託し実施した。大阪ではパラついていた雨も橋本駅を過ぎた頃から少し日差しも見え安堵した。極楽橋駅では私達以外に降車客がいなく、のんびりと準備体操、コース説明をして出発するが、湿度が高く歩きはじめると同時にあふれ出る大汗に閉口する。坂を少し登ると旧不動坂(いろは坂)に入り土道は足裏に心地よく、道の脇の草むらには大好きなササユリが蕾をふくらませており感激していると間もなく坂道を登

り切り、清不動堂に到着。ここで差し入れ の水無月(お手製和菓子)をいただき元 気を回復し、お堂横から再び山道を登り 舗装道に出ると唯一現存する不動坂口 女人堂。後ひと登りの踏ん張りで本日の 最高峰弁天岳に到着。記念写真を撮り、 昼食とする。

食後は希望者にテント設営時のロープ ワークだけでなく、原田さんからインクノットなど、他の指導もあった。引き続き今日 の学習テーマに基づき、雨具等、携行の 有無をチェックした。



全員の持参が確認できほっとした。少し空模様が怪しくなってきたので急ぎ歩を進めるが、途中の尾根筋で何本ものネジキが満開の花を咲かせている光景に出会い、滅多にお目にかかれないので暫し写真タイムにしたが、それでも後ろ髪をひかれる思いで先に進んだ。他にも満開のユキノシタ、ヒトリシズカ、コアジサイ、ヤマボウシ等々多くの花々に出会い女性陣は大喜びだった。この頃には薄日も差し高野山のやまなみも楽しめたが、円通寺を過ぎると景色が一変して年中湧き水が溢れている薄暗い林の中を延々と進んでいく。何とも言えない凛とした空気感が好きでのんびりと歩きたいところだが、今日は時間が押しているのでゆっくりできなくて心の中で悪いなと思いながら大峰口女人堂跡まで一気に下った。途中休憩をせず厳しかったと思うが皆さん黙々と歩ききって下さり有り難たかった。

#### コースタイム

る。

南海極楽橋駅(10:00)~不動坂旧ルート(10:05-10:15)~清不動堂(11:10-11:22)~不動坂口女人堂(11:45-11:52)~弁天岳(12:24-13:00)~大門口女人堂跡(13:24)~お助け地蔵尊(13:32-13:37)~相ノ浦女人堂跡(14:28-14:35)~円通寺前(15:23)~大峰口女人堂跡(16:12-16:18)~南海バス奥の院バス停(16:24)=南海高野山駅(16:40)解散

#### **六甲全山縦走逆回り 宝塚駅〜新神戸駅** 健脚 C

6月17日(日) 晴れ 担当:吉井利一 参加者 7名 梅雨の合間のひんやりとした空気が漂う、良い天気の朝、7人のメンバーが集まった。駅を出た広場の隅で、コース説明とストレッチを行った。今回の目標はタイムにはある程度こだわるものの、長距離の歩き方と疲れた時の姿勢の正し方を実践し気を抜かずに、歩ききることであ

昭文社のコースタイムは9時間。3区に分けてコースの傾斜、予想タイムを確認してスタートする。1区の東六甲分岐までの3から4時間が勝負である。

塩尾寺までの急登で玉のような汗、服もビチョビチョである。時折神戸の景色が見えるところで一休みし、爽やかな風を体に受け気持ちが良い。東六甲分岐までで30分の貯金タイムが出来たので、本来ランチタイムは取らずに歩く予定であったが、一軒茶屋で20分の昼食とした。



最高峰に登り記念写真を撮ってもらい、360度の景色を楽しんだ。2区から3区はなだらかな下りである。ガーデンテラスでトイレ休憩、後はひたすら前を見て歩くだけである。掬星台で大休憩、摩耶山からの歩きにくい天狗道を市ヶ原まで。新神戸に着いたのは17時20分、食事込みで目標の時間をクリア、お疲れ様でした。新神戸駅でミーティングの後、クーリングダウンして解散とした。

尚、ガーデンテラスで 1 名体調を崩しリタイアされバスで下山されましたことを付け加えておきます。(参加者 7 名中 1 名離脱)

(ご参考)歩行時の姿勢の正し方(疲れを和らげることが出来ます)

両手を頭の上で肘を伸ばし組む、頭が前にかがむのを、背筋を伸ばし首、肩、腰、かかとの線を一直線にして30秒位静止。

コースタイム

阪急宝塚駅(8:30)~大谷乗越(10:10-10:20)~東六甲分岐(11:50)~一軒茶屋(12:10-12:30)~最高峰(12:40-12:50)~極楽茶屋跡(13:10)~掬星台(15:10-15:20)~新神戸駅(17:20)

#### 第57回全日本体育大会京都大会

京都東山:東山トレイル(伏見稲荷~清水寺) 初級 C

6月17日(日)晴れ 担当:CL原田佳忠、SL石田幸弘 参加者 27名

- ・首記の登山大会が16日~18日に京都で開催され、大阪府岳連の要請によりやまゆき会も参加することになった。17日は7コースが計画されたが、その一つに例会として参加した。
- ・東山トレイルは何回か歩いているので 下見はせず、地図上のトレイルで分岐 点を確認して参加。いざ本番と現地へ 集まると、京都府岳連の二人が道案



内に来て下さった。ありがとうございました。

やまゆき会は25名の参加で3班に分けて歩いた。要所々々で適切な指示やアドバイスがあり、安心してトレイルを楽しんだ。

- ・清水山の登りでは足のつった人も出 たが、ゆっくりと登り事なきを得た。 清水山三角点の南北に鉄製の監視 塔があるとの説明があった。戦時中の米軍爆撃機の偵察用だ。
- ・昼食後、集合写真を撮って清水寺に下った。このコースへの参加者は 146 名もあったそう だ。

音羽の滝横でトイレ休憩後、体験参加者の紹介と入会挨拶。最後に原田会長から安全の話、 必須携帯品のチェック、比良や新潟での遭難の話、近畿の里山での遭難多発の話、学習例 会での心無い感想文の話、脚がつる原因などの話等が有り、解散した。

・この後行われる京都タワーホテルでの解散式&懇親会にはやまゆき会から8名が参加とか。 トレイルへの参加も含めてやまゆき会の知名度が全国的にアツプしたようである。

#### コースタイム

京阪伏見稲荷駅(8:30)~門前広場(8:35-8:50)~大鳥居、トイレ(8:52-9:05)~三ツ辻(9:33)~四ツ辻(9:45)~泉涌寺(10:21)~剣神社(10:40)~案内板 No12(11:15-11:20)~高速下(11:30)~清水山 P 242.2m(12:05-12:42)~清水寺・音羽の滝(13:17-13:45)解散

### 清掃登山(一社)大阪府山岳連盟と合同開催 生駒金剛和泉山脈:大阪府民の森 ぬかた園地(あじさい園) 初級 B

6月24日(日) 晴れ 担当:疋田正紀 参加者 28名 近鉄枚岡駅前集合後、枚岡神社鳥居下へ移動。大阪府山岳連盟自然環境委員長斉藤さんから清掃登山趣旨説明、リーダーからコース概要説明後出発。先ず枚岡神社へ参拝。昨夜までの大雨で雨後の緑が映えて清々しい気分である。枚岡1番出入口からゆるやかな坂道を登り始め、ゴミを拾いながら椋ケ根橋横の谷筋を経て、額田9番出入口前広場にて小休止。



ここから、更に額田展望台南、展望台下を経て額田山展望台へ。眼下の大阪平野の眺望を楽しんだ。額田展望台北を通り双子塚 N-20 にて摂河泉展望ハイキングコースへ合流。前夜の雨の影響?所々、ぬかるみの場所がある。あじさい園 1.2km 分岐にて小休止。ここから生駒縦走歩道と合流する。整備された路を緑と展望を楽みながらぬかた園地あじさい園へ到着。丁度、ア

ジサイの花々の見頃で大勢の登山者で賑わっている。約2万5千株、30種類以上のアジサイが植えられているとのことで、全く壮観である。人混みを避けトンネル広場にて昼食。

アジサイの花々を楽しみながら石の休憩広場、辻子谷ハイキングコース南出合から山道へ入る。雨後の石畳の道を注意しながら歩き、北出合近くのぬかた園地石造りトイレ前にて小休止。興法寺入口、宮川谷ハイキングコースを経てくさかハイキングコース入口へ着く。ここから下りの山道へ入り、イムラノキ古墳入口を経て、くさかハイキングコース下山口へ下山。途中、石切場跡等を散見出来た。

下山後、原田会長から本日の清掃登山の総括があり解散。

近年、マナーの向上等で山のゴミが格段に減少しているように感じた。梅雨の合間の好天に恵まれた清掃とアジサイの花見の散策であった。

#### コースタイム

近鉄枚岡駅(9:15) ~ 枚岡神社(9:30) ~ 額田山展望台(10:08-10:15) ~ 双子塚 N-20(10:27) ~ あじさい園 1.2km 分岐(11:20) ~ ぬかた園地あじさい園(11:43-11:50) ~ トンネル広場(昼食)(12:10-12:40) ~ 石造りトイレ(13:17-13:27) ~ くさかハイキングコース入口(13:47) ~ 下山口(14:33-14:45)解散